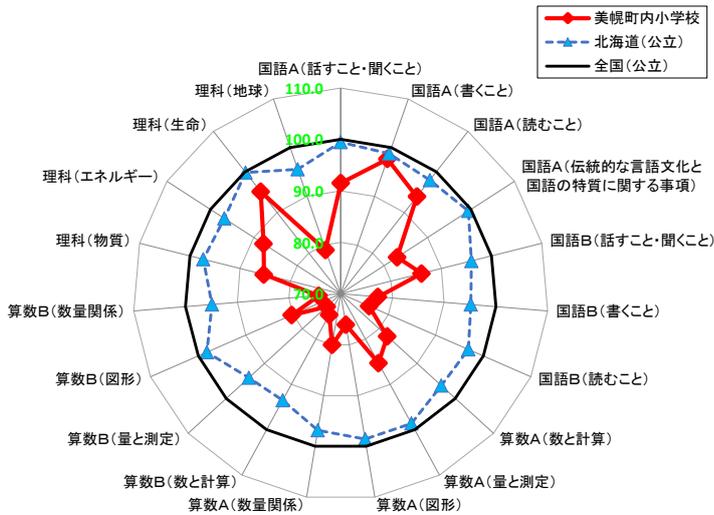


# ■美幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:154人)

## 【教科全体の状況】

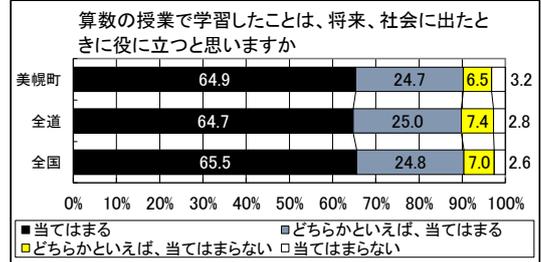
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



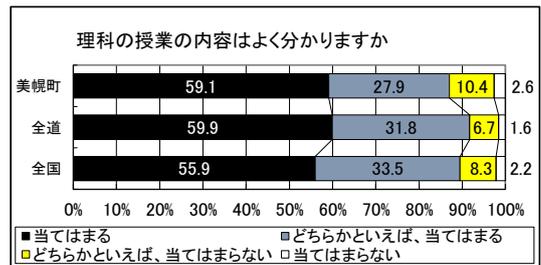
## 【各教科の平均正答率】

| 国語A  | 国語B  | 算数A  | 算数B  | 理科   |
|------|------|------|------|------|
| 61.6 | 45.7 | 51.9 | 38.3 | 53.1 |

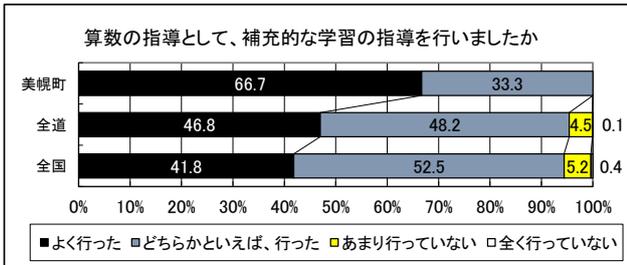
## 【児童質問紙調査】



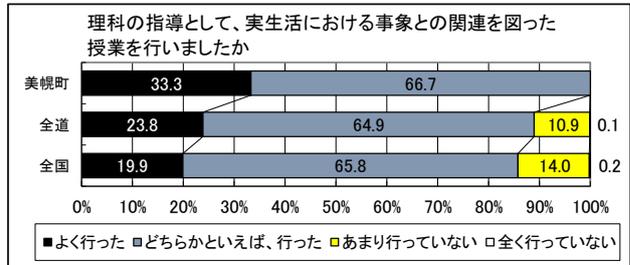
## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

| 教科    | 分析   |
|-------|--|
| 国語A   | ○ 国語Aでは、「書くこと」で全国に最も近くなっている。   |
| 理科    | ○ 理科では、「生命」で全国に最も近くなっている。  |
| 児童質問紙 | ○ 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した児童の割合が、全道を上回っている。<br>○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。  |
| 学校質問紙 | ○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。<br>○ 「理科の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。   |
| 児童質問紙 | ○ 算数の指導として、補充的な学習の指導を行ったことにより、「算数の授業で学習したことは将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した児童の割合が全道を上回ったと考えられる。<br>○ 理科の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったことにより、「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。 |

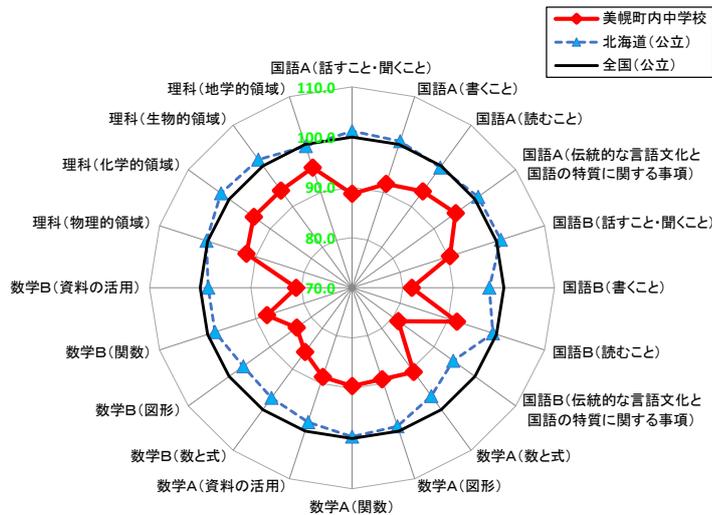
## 【美幌町の学力向上策】

- ◎ 基礎的・基本的な学習内容の定着に向けた、チーム・ティーチングや習熟度別少人数指導の実施
- ◎ 大学生ボランティアを活用した学習サポートの実施
- ◎ 退職教員等による「放課後学習サポート」及び「親子国語教室」の実施
- ◎ 「家庭学習の手引」「生活リズムチェックシート」の活用による、家庭と連携した学習習慣の確立
- ◎ 町費採用の小学校教育支援員によるきめ細かな指導の充実

# ■美幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:159人)

## 【教科全体の状況】

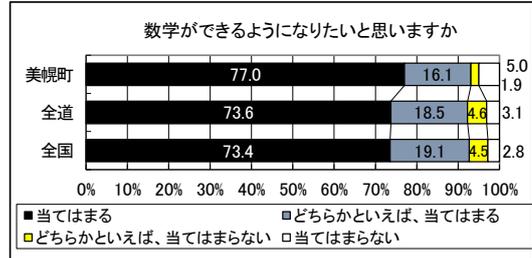
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



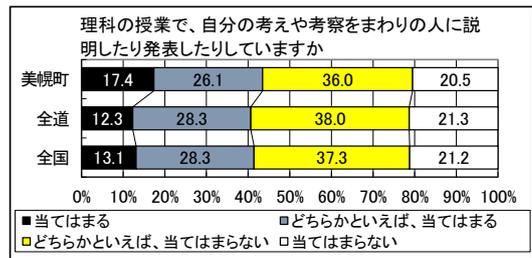
## 【各教科の平均正答率】

| 国語A  | 国語B  | 数学A  | 数学B  | 理科   |
|------|------|------|------|------|
| 71.5 | 55.8 | 59.3 | 39.7 | 61.9 |

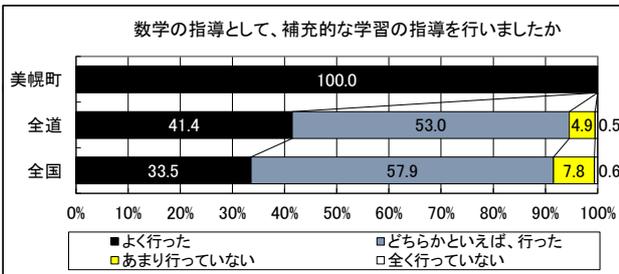
## 【生徒質問紙調査】



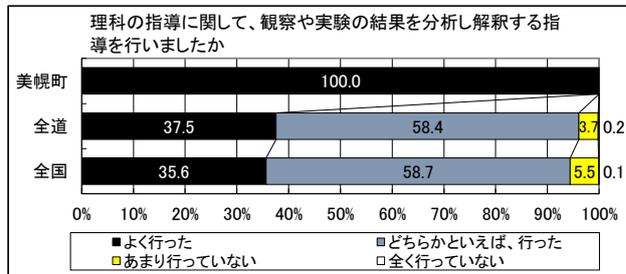
## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

|       |   |  |
|-------|---|--|
| 教科    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 理科では、「地学的領域」で全国に最も近くなっている。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学の指導として、補充的な学習の指導をするなど、教員が生徒一人一人の学習状況を踏まえた指導を徹底したことにより、「数学ができるようになりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>  |
| 生徒質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学ができるようになりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理科の指導に関して、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行ったことにより、「理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul> |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全ての学校が、「数学の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答している。</li> <li>○ 全ての学校が、「理科の指導に関して、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行った」と回答している。</li> </ul>              |  |

## 【美幌町の学力向上策】

- ◎ 基礎的・基本的な学習内容の定着に向けた、チーム・ティーチングや習熟度別少数指導の実施
- ◎ 大学生ボランティアを活用した学習サポートの実施
- ◎ 退職教員等による「放課後学習サポート」の実施
- ◎ 「家庭学習の手引」「生活リズムチェックシート」の活用による、家庭と連携した学習習慣の確立